

契約を施行するために必要なライセンス

仕様書に、仕様内容の仕事をするのに必要なライセンスが明記してあるので、必ず入札前に確認してください。

数あるライセンスの中で、品質管理主任(QC Manager)と安全衛生担当官(Site Safety and Health Officer (SSHO))は、全ての契約に適用されます。

品質管理主任(QC Manager)と安全衛生担当官(Site Safety and Health Officer (SSHO))は、ライセンスが必要になります。基本的に15万ドル以上の仕事では、品質管理主任(QC Manager)と安全衛生担当官(Site Safety and Health Officer (SSHO))の兼任はできないことになっていますが、仕様内容で違ってくることがありますので、必ず読んで確認してください。ライセンスの内容についても、各入札書に詳細がでていますが、以下にまとめましたので、参考にしてください。

品質管理主任 (QC Manager)

Construction Quality Management Training (CQM) のコースを受講する必要があります。このコースは、軍側で行っていますが開催は不定期です。現在は、年2回程の予定で、厚木基地と横須賀基地でそれぞれ行っています。契約前に受講しておく方がよいのですが、参加人数が非常に多くなってしまいますので、新規に米軍の契約を取られた業者を優先にお知らせをして、参加を募っています。受講終了時に受講証明証がでます。5年間ごとに更新が必要です。

安全衛生担当官 (Site Safety and Health Officer (SSHO))

30時間のアメリカの OSHA の安全講習または同等の講習を5年以内に受けていなければいけません。日本での同等の講習は、千葉県の建設業労働災害防止協会主催の工事主任コースか所長コースになります。現在年4回のスケジュールで開催されています。受講する時に、米軍の契約で使うということを伝えておくと、受講証明証を英文でだしてもらえ、5年間有効等、軍で必要な内容が明記されます。

極東海軍施設技術部隊 横須賀基地 契約課 (NAVFAC FE Acquisition Office)

E-mail: NAVFACFE-ACQ@fe.navy.mil Tel: 046-816-4092